(款) 45土木費 (項) 25住宅費 (目) 5住宅管理費

◎市営住宅一般の経費

市営住宅管理運営事業

建築住宅課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 住宅に困窮している市民及び市営住宅入居者

意図 市営住宅の入居者選考を行うとともに、市営住宅建物の修繕等により適正な管理・運営を行 うため。

効果 市営住宅入居の公平性及び入居者が安心して住める居住環境を確保する。

【事業の内容】

- (1) 市営住宅運営事業
 - ・市営住宅入居者選考委員会の開催など、市営住宅の運営に係る事務を行った。
- 市営住宅維持管理事業
 - ・市営住宅の各種修繕・改修工事を行うとともに清掃管理業務などを委託した。
 - ・借上げ住宅の賃借料を支払った。

【事業費】				(単位:千円)
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
165,069	164,881	160,209		4,672
主な支出内訳				
• 市営住宅運営事				
入居者選考委				52
事務補助嘱託				1,650
事務補助嘱託	員費用弁償			232
・ 市営住宅維持管	5 田 車 業			
市営住宅各種				25,321
	·消防用設備·昇降機	保守点棆等手数料		2,127
除草•伐採等業				0
受水槽高架水	槽清掃管理業務委託	 上料		0
公営住宅電算	システム保守点検業	務委託料		394
LPGガス漏れ誓	警報器設置業務委託	料		454
旧今泉住宅跡	地測量業務委託料			280
公営住宅管理	システム修正業務委託	託料		997
福祉型借上市	営住宅等賃借料			94,717
深沢住宅給水	設備改修工事請負費	<u> </u>		28,140
市営住宅火災	警報器設置工事請負	費		4,935
主な特定財源				
・国県支出金				14,883
* 国界人山並				14,000

平成21年度事務事業評価シート

+ 放21 年及事務事業計画ジート									
事務事業	■サービス部門 都整-23 市営住宅管理運営事業								
No./名 称	□支援部門								
事務事業	ザイムス 116 市営住宅運営事業								
単 位	コード及び	118 市営住宅維持管理事業							
	個別事業								
	名								
主管課	建築住宅談	課関連課							
分野名	住宅・住環境								
目標	市営住宅の適正な管理運営を図る								
(目標値) 人口等の		徴収率の向		10/	- 庄	10/	左曲	備	考
アロ寺の	データ区分 人 ロ	20 ⁴ 176,4		19年度 175,902人		18年度 175,051人		·各年4月1日	
, ,	世帯数								H
	四 市 奴	77,430世帯		76,536世帯		75,611世帯			
運営資源	決算値	160,20	9千円	145,323千円		148,19	4千円		
状 況	(国・県)	14,883	3千円	7,441	千円	4,341			
	(負担金等)		5千円	129,51			72千円		
	(一般財源)	16,671千円		8,367千円			1千円		
	人員配置数	3.8		3.0		3.8			
	人件費	34,83	8十円	28,30	3十円	35,82	2十円		
	協働のパートナー								
事務事業									
運営経費	総事業費	195,047千円		173,631千円		184,01	6千円	各年3月31 *	
~==,=,	市民1人当	1.105		227		4.05	-4 [数 H18	x 642戸
りの経費		1,105円		987円		1,05	51円	H19 642戸	
	対象者1人 303,812円		270.452⊞		000 C00 III		H20 642戸		
	当りの経費	303,8	014[]	270,453円		280,0	286,629円		642戸
当りの経費 642戸 20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価									
		点(机况)	発止・縮小し	た個別事業)/事業仕分	けの視点に	よる妥当性	の評価	
個別事		変更額(千円))/事業仕分	けの視点に	よる妥当性 妥当性※		
)/事業仕分	けの視点に		※妥当性の記	
)/事業仕分	けの視点に		※妥当性の ① 必要性	
)/事業仕分	けの視点に		※妥当性の ① 必要性 ⁷ ② 民間	
)/事業仕分	けの視点に		※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県	なし
		変更額(千円)			19年度	(けの視点に) (20年度) (20年度) (20年度)		※妥当性の記 ① 必要性を ② 民間 ③ 国・県	
個別事	業名	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由		20年度	妥当性※	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる	なし らり(鎌倉市)
個別事	業名	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度	19年度	20年度	妥当性※ 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国·県 ④ 現行ど記 22年度	なし おり(鎌倉市) _{最終年度(年度)}
個別事	業名	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値	19年度	20年度	妥当性※ 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国·県 ④ 現行ど記 22年度	なし おり(鎌倉市) _{最終年度(年度)}
指住宅募集倍率	標標標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値 実績値	19年度 7倍 17.4	20年度 7倍 13.7	妥当性※ 21年度 7倍	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍	なし おり(鎌倉市) _{最終年度(年度)} 7倍
個別事 指 住宅募集倍率	標標標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値 実績値 年度	19年度 7倍 17.4 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度	妥当性※ 21年度 7倍 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍	おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度)
指住宅募集倍率	標標標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値 年度 目標値 目標値	19年度 7倍 17.4 19年度 93%	20年度 7倍 13.7 20年度 93%	妥当性※ 21年度 7倍 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍	おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度)
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徵	標標収収率	変更額(千円)	事業の変更. 価 ム	点·変更理由 年度值 実度值 年標值 実積値 実積値	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93%	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍 22年度 93%	おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95%
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徵	標標収収率	変更額(千円)	事業の変更. 価 ム	点·変 年標績度 目実年標績度 目実有 目実有	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93%	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍 22年度 93%	おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95%
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徵	標標収収率	変更額(千円)	事業の変更. 価 ム	点·変 年標績度 目実年標績度値 目実年標値 目実年標値	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93%	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍 22年度 93%	おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95%
指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徵 指	標標収収率標	変更額(千円)	事業の変更. 価 価 く 価	点·変 年標績度 目実年標績度 目実 目実 目実 目実 目実 目 種	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93% 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍 22年度 93%	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度)
指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徵 指	標標収収率標	変更額(千円)	事業の変更. 価 価 く 価	点·変 年間実年目実年目実年 度値値を値値を をでである。 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93% 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 7倍 22年度 93%	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度)
指住宅募集倍率 指住宅使用料徵 指	標標収収率標	変更額(千円)	事業の変更. 価 価 く 価	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93% 21年度	 ※妥当性の記 ① 必要性。 ② 民間 ③ 国・県 ② 現行どる 22年度 93% 22年度 22年度 	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度)
指住宅募集倍率 指住宅使用料徵 指	標標・標響・標点を達成	変更額(千円)	事業の変更の価価価価価価価値に向かって	i・変 年目実年目実年目実年 日実年標績度値値を 理度値値を値値ででする。 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93% 21年度 21年度	 ※妥当性の記 ① 必要性。 ② 民間 ③ 国・県 ② 現行どる 22年度 93% 22年度 22年度 	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度)
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徴 指 がンチマーク 団体名	標標・標響・標点を達成	変更額(千円)	事業の変更の価価価価価価価値に向かって	i・変 年目実年目実年目実年 日実年標績度値値を 理度値値を値値ででする。 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度	妥当性※ 21年度 7倍 21年度 93% 21年度 21年度	 ※妥当性の記 ① 必要性。 ② 民間 ③ 国・県 ② 現行どる 22年度 93% 22年度 22年度 	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度)
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徴 指 がンチマーク 団体名 (20年度)	標標を操を達成では、「「「「「「」」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」では、「	変更額(千円) 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評	事業の変更 価価 価値 一個 価値 一個	i・変 年間実年目実年目実進値を を値値を値値を値値でいる。 中ででは、 をできますができます。 は、 でできますができます。 は、 でできますができますができます。 は、 でできますができますができます。 は、 できまりできますができますができます。 は、 できまますができますができますができます。 は、 できまますができますができますができますができます。 は、 できまますができますができますができますができますができますができますができます	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度 ばい ×:征	妥当性※21年度7倍21年度93%21年度21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 93% 22年度	おい 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度) 最終年度(年度)
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徴 指 がンチマーク 団体名 (20年度) 募集戸数	標標 標 標 標 標 標	変更額(千円) 評 ご O:目標 治体や民間 藤沢市 70.0	事業の変更 価 価 に向かって 団体との比 小田原市 41.0	は・変 年間実年目実年目実進値 要値値を値値を値値である。 の で で で で で で で で で で で で で で に で に で に	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度 北い ×:役 三浦市	妥当性※21年度7倍21年度93%21年度21年度算木市13.0	※妥当性の記 ① 以民間 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 93% 22年度 93% 22年度	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度) 最終年度(年度)
個別事 指 住宅募集倍率 指 住宅使用料徴 指 がンチマーク 団体名 (20年度)	標標を操を達成では、「「「「「「」」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」では、「	変更額(千円) 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評 / 評	事業の変更 価価 価値 一個 価値 一個	i・変 年間実年目実年目実進値を を値値を値値を値値でいる。 中ででは、 をできますができます。 は、 でできますができます。 は、 でできますができますができます。 は、 でできますができますができます。 は、 できまりできますができますができます。 は、 できまますができますができますができます。 は、 できまますができますができますができますができます。 は、 できまますができますができますができますができますができますができますができます	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度 ばい ×:征	妥当性※21年度7倍21年度93%21年度21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 93% 22年度	(3)(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度) 最終年度(年度)
指 住宅募集 住宅使用料 作 で で で で で で で で で で で で で の は で り の は り の は り り り り り り り り り り り り り り	# 標 標 標 標 標 標 標	変更額(千円) 評 (こ) 日標 治体や民間 藤沢市 70.0 10.9	事業の変更 価 価 価 価 価 (に向かって 団体との比 小田原市 41.0 5.7	は・変 年目実年目実年目実進値 要 度値値 目実年標績度値値 で 3.0 38.7	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度 北い ×:を 三浦市	妥当性※21年度7倍21年度93%21年度21年度13.012	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 93% 22年度 第22年度	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度) 最終年度(年度)
指 住宅募集 住宅使用料徴 指 証 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	# 標標 標 標 標 で で で に は で で に に で で に に で に に で で に に で で に い で に に で で に に で で に に で で に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	変更額(千円)	事業の変更 価 (価 (価 (価 (価) (価) (価) (1,601)	は・変 年間実年 日実年 目実年標績度 を値値 日実年標績度値値 下がまする。 38.7 38.3	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度 19年度 2.0 3.5	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度 北い ×: 征 三浦市 0.0 0	妥当性※21年度7倍21年度93%21年度21年度380	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 93% 22年度 22年度 22年度	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度) 最終年度(年度)
指 住宅募集倍率 指 住宅使用料 指 がンチス (20年度) 募集率	# 標 標 標 標 標 標 標	変更額(千円) 評 (こ) 日標 治体や民間 藤沢市 70.0 10.9	事業の変更 価 価 価 価 価 (に向かって 団体との比 小田原市 41.0 5.7	は・変 年目実年目実年目実進値 要 度値値 目実年標績度値値 で 3.0 38.7	19年度 7倍 17.4 19年度 93% 69.08 19年度 19年度	20年度 7倍 13.7 20年度 93% 66.7 20年度 北い ×:を 三浦市	妥当性※21年度7倍21年度93%21年度21年度13.012	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 93% 22年度 第22年度	おし おり(鎌倉市) 最終年度(年度) 7倍 最終年度(年度) 95% 最終年度(年度) 最終年度(年度)

平成21年度事務事業評価シート

		十八乙 十尺事物事未計画ノード
創意·工夫· 課題等改善 状況	課題·問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ①老朽化した市営住宅の修繕 耐用年数を経過している老朽化した市営住宅は不具合が多く、日常生活に支障となる不具合箇所の修繕依頼が増えている。建替え計画及び建替えまでの大規模修繕計画を策定し計画的な対応が必要である。 ②滞納整理事務 現年度の徴収率は93%を超えているが、過年度分の徴収率が低いため全体の徴収率は70%以下となっている。徴収率を上げるため不納欠損処理や高額滞納者に対して法的措置を含め、効果的な滞納整理の方法を検討する必用がある。
	越寺の改善点	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ①建築住宅課職員等による直接的な修理を実施したほか、「市営住宅の総合的整備計画の策定」 を中期実施計画に位置づけた。 ②滞納整理に関する実務者講習会に参加し、法的手法等の対応について研究した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ①市営住宅ストック活用計画の見直し等による市営住宅建替え計画の修正を行うにあたり、既存入居者への対応が課題である。 ②過年度分の家賃の徴収率が低下してきている。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ①公共施設維持保全システムによる管理を行うための既存市営住宅の基礎的データを整備し、耐用年数等を考慮した建替え及び建替えまでの維持・修繕等について計画的に行えるようストック活用計画を修正する。 ②明らかに徴収不可能なものは不納欠損処理を行い、高額滞納者を中心に滞納家賃徴収の効果的な対応を検討し、順次対応する。
		一次輕価(理馬輕価)

一次評価(課長評価)

		A:充実又は	拡大	C:統合又は縮小	E:事業完了			改善の必要性
		B:現状のま		D:廃止又は休止			В	無
		平成15年に策定した鎌倉 しを早急に行い市営住宅 家賃の滞納整理について のを優先して対応する。	総合的整備	⋕計画として充実を∣	図る。			
	担当課長氏名:			建	 築住宅課長 飯山	修		

二次評価(部長評価)

	A:充実又は拡大	C:統合又は縮小	E:事業完了		改善の必要性
	B:現状のまま継続	D:廃止又は休止		В	無
今後の方向性	市営住宅ストック総合活用計画の見替え及び修繕計画を進める。 滞納整理事務を強化するとともに、深			を策定し計	画的に建
担当部名	都市整備部	部長名	都市整備部	長高橋	洋